





能装束 繡箔葭水禽文



指定区分	国指定重要文化財(工芸品)
読みかた	のうしょうぞく むいはくあしすいきんもん
所在地	岡山市北区丸の内 林原美術館
指定年月日	昭和38年7月1日
解説	身丈約143cm。刺繍と金銀の摺箔(すりはく)で華麗な文様を表した桃山時代の代表的な小袖である。雪をかぶる芦に水鳥の模様をすきまなくつめ、わずかにあきのあるところに銀摺箔の模様を置いている。この時代の小袖模様として流行したと思われる、数少ない同時代のものの中の優秀作である。
アクセス方法	JR岡山駅から徒歩25分／バス「県庁前」下車徒歩3分／路面電車「県庁通」下車徒歩7分
公開状況	林原美術館所蔵
設備	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  駐車場 </div> <div style="text-align: center;">  トイレ </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  障害者用駐車場 </div> <div style="text-align: center;">  障害者用トイレ </div> </div>
備考	※摺箔(すりはく):金箔や銀箔を糊などで生地に接着させ、文様を表現する技法。